

教科	学級活動(1)	学年	第1・2学年
----	---------	----	--------

議題名	到達目標(ねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
趣旨		・多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や、活動を行う上で必要となることについて理解している。 ・自己の生活の充実・向上や自分らしい生き方の実現に必要なことについて理解している。 ・よりよい生活を築くための話し合い活動の進め方、合意形成の図り方などの技能を身に付けている	・所属する様々な集団や自己の生活の充実・向上のため、問題を発見し、解決方法について考え、話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりして実践している。	・生活や社会、人間関係をよりよく築くために、自主的に自己の役割や責任を果たし、多様な他者と協働して実践しようとしている。 ・主体的に自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとしている。
学級活動(1)「学級や学校における生活づくりへの参画」 学級会の話し合い活動 (1)話し合って決め、実践しよう (例)議題「〇〇の会の計画を立てよう」	・課題解決の必要性を共有するとともに、話し合いの計画を立て、解決に向けて自分の考えがもてるようにする。 ・合意形成をしたことをもとに役割分担し、全員で協力して、自分のよさを発揮したり互いのよさや頑張りに気付いたりする。	・学級や学校の生活上の諸課題を、教師の助言のもとに、自分の意見を発表したり、他者の意見をよく聞いたりして、合意形成して実践することのよさを理解している。	・学級や学校の生活をよりよくするための課題を見だし、基本的な生活習慣や約束やきまりを守ることの大切さを理解して行動し、実践している。	・学級や学校における人間関係や生活をよりよくするための目標を決めて実行している。

学級活動(1)の時数の取り方について
○学級活動(1)・・・1・2年は22単位時間、3～6年は27単位時間
○学級活動(2)(3)・・・1・2年は15単位時間、3～6年は10単位時間
○学級活動(1)は、①問題の発見・確認(生活上の諸問題から課題を見だし、学級全員で「議題」を決定する。)⇒②解決方法等の話し合い⇒③解決方法の決定(合意形成)⇒④決めたことの実践⇒⑤振り返り
という一連の活動を通して、次の課題解決へ向かう学習過程をとる性質から、1単位時間での記載をしていない。
議題について
○議題例は、別紙「学級活動年間指導計画」に記載している。